

かお・人・interview

2018年9月7日

新所長
 インタビュー

 国土交通省 九州地方整備局
 延岡河川国道事務所 所長

田浦峰星氏

全国で水質が良好な一級河川は16河川。その中でも五ヶ瀬川水系はトップクラスだ。平成25年から5年連続、良好な水質に選ばれている。延岡は東九州道と九州中央道のクロスポイント。九州中央道は防災、医療、観光、産業等九州東西軸の重要な路線。延岡河川国道事務所は、そんな五ヶ瀬川と道づくりを担う。ふたつの事業を地域と関わりながら、どのように取り組んでいるのか、新任の田浦所長にお話を伺う。

Q 所長就任にあたっての抱負

河川関係では、災害時の緊急対応に備えるため、河川防災ステーション整備を最優先に取り組みたいと考えています。このステーションは、平成33年度に完成予定です。水防活動や災害時の緊急復旧を行う拠点となることが主な役割ですが待機場所や防災研修の場、さらに住民の憩いの場として利活用してほしいと考えています。

道路関係では、災害時や、救急搬送の支援、農産物の品質向上、観光振興の拡充などを担う九州中央自動車道は、宮崎県は


 ▲天下（あもり）地区防災ステーション完成予想図
 （写真提供：延岡河川国道事務所）

もとより東九州、あるいは九州全体の発展に寄与する重要など道路です。そのため現在工事中の高千穂日之影道路を早期に開通させるとともに、今年度新規に事業化された五ヶ瀬高千穂道路を地元の方々のご理解ご協力を得て早期に工事着手出来るよう進めたいと考えています。

Q 九州地区や宮崎県との関わりについて

宮崎県内は初めての勤務ですが、分からないことが多い反面、その経験も楽しさにつなげています。

近年、忘れられないのは、昨年7月に九州北部で発生した豪雨です。当時、九州地方整備局地域道路調整官でしたが、被害が甚大だった福岡県東峰村でリエゾン（災害対策現地情報連絡員）として計2週間滞在し、現場を直接支援しました。自分たちの直轄現場を守るだけでなく、関係機関と情報共有をして効果的な復旧を行う重要性を改めて感じます。

(写真提供：延岡河川国道事務所)



▲交流館イベント



▲かわあそび in 五ヶ瀬



▲北川はゆま

Q 当事務所の紹介（事業内容、組織、特徴）

当事務所の組織は、事務所幹部、9課、3出張所の62名です。まずは主な河川事業としては、五ヶ瀬川水系の改修・維持管理を行っています。とくに、約30年に1度発生する洪水に対して安全に流下させる事業として、五ヶ瀬川・大瀬川適正分派対策による防災・減災につながる整備に力を入れています。また、防災時の拠点に天下(あまり)地区防災ステーション、関東の鬼怒川破堤を契機として破堤しにくい堤防整備。さらに、環境整備事業として平成25年1月に策定した「五ヶ瀬川かわまちづくり計画」の実践に向け整備等を展開中です。

主な道路事業としては、国道10号、東九州自動車道(佐伯IC～延岡南IC間)、九州中央自動車道(蔵田交差点～延岡JCT)の維持管理を行っており、九州中央自動車道(高千穂日之影道路)での末市交差点(仮称)～深角IC(仮称)間で平成30年度中の供用を目指しています。また、深角IC(仮称)～七折交差点(仮称)間で平底トンネルが8月末現在で、掘削延長が約1100mと順調に進んでいます。五ヶ瀬高千穂道路は、皆様方のご理解ご支援もあり本年度より事業化され、今後、測量や地質調査を行う予定です。門川日向拡幅においては、用地買収及び工事を鋭意推進中で、これら事業を少しでも早く完成させるため邁進してまいります。

Q 地域との連携・協働について

河川では、かわまちづくりの3つの拠点である「回遊できる散策路」「文化自然活動ゾーン」「自然の恵み体験拠点」(やな周辺の整備)の整備を行い、「川あそび in 五ヶ瀬川」「延岡花物語」、「五ヶ瀬川イカダ下り」、また今年から復活する「延岡わかあゆマラソン」などイベントの場の提供や支援を行っています。平成26年9月に『天下一五ヶ瀬かわまちアクションプラン』を策定し、「水郷延岡」にふさわしい河川整備やイベント等かわまちづくりを積極的に展開することにより、観光客の増加や地域活性化等に寄与しています。

道路では、平成12年度より「ボランティアサポートプログラム」を導入し、地域や企業のみなさんに道路の美化清掃に参加していただき、快適な道づくりを進めており、現在は8団体が活動しています。また、平成15年度から清掃・美化活動、道路の不具合や異常を発見し通報していただくなど「道守」としてボランティアで協力いただいています。

現在、九州全体では約5.5万人、宮崎県内では約9000人(77団体)、県北では約3300人(19団体)の方が参加して活動中です。

Q 地域の建設業への要望・メッセージ

災害時における地の利を活かした迅速で適切な対応と、地域のため、引き続き事業推進の協力をお願いします。

Q 趣味、健康法について

釣りや旅行も興味はありますが、体を動かして汗を流すことが好きです。延岡では、五ヶ瀬川・大瀬川の堤防を歩いて汗を流したり、職場の仲間とバドミントンやテニスをして健康管理に努めています。

プロフィール



出身地：熊本県出身
生年月日：昭和35年2月4日(58歳)

職歴：

S53年4月 建設省 九州地方建設局

熊本工事事務所 調査課 採用

S56年4月 建設省 九州地方建設局

福岡国道工事事務所 工務課

S62年4月 建設省 九州地方建設局

八代工事事務所 工務課

H4年4月 沖繩開発庁 沖繩総合事務局

北部国道事務所 交通対策係長

H6年4月 建設省 九州地方建設局 長崎工事事務所 開発工務係長

H8年4月 建設省 九州地方建設局 長崎工事事務所 調査第二係長

H10年4月 建設省 九州地方建設局 道路部 道路管理課 維持修繕係長

H11年4月 建設省 九州地方建設局 大隅工事事務所 垂水維持出張所長

H13年7月 国土交通省 九州地方整備局 八代河川国道事務所 調査第二課長

H15年4月 長崎県 土木部 技術情報室 課長補佐

H17年4月 国土交通省 九州地方整備局 企画部 技術管理課長補佐

H19年7月 国土交通省 九州地方整備局 企画部 防災課長補佐

H21年4月 国土交通省 九州地方整備局 道路部 道路構造保全官

H23年4月 国土交通省 九州地方整備局 大分河川国道事務所 工事事務管理官

H25年4月 国土交通省 九州地方整備局 長崎河川国道事務所 副所長

H26年10月 国土交通省 九州地方整備局 企画部 広域計画課長

H29年4月 国土交通省 九州地方整備局 道路部 地域道路調整官

H30年4月 現職